

報道関係者 各位
プレスリリース

2015年5月29日
エヴィクサー株式会社

エヴィクサー、「Apple Watch」向け ACR（自動コンテンツ認識）の SDK を正式リリース

ACR（自動コンテンツ認識）技術の開発を手がけるエヴィクサー株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：瀧川淳）は、お客さまの多様なニーズにより的確にお応えするため、Apple Watch 向けに ACR 技術の SDK をリリースいたしました。

テレビやラジオなどのマスメディア、デジタルサイネージや店内放送などの OOH メディア、防災放送など幅広い分野へ実用可能な ACR 技術をウェアラブルデバイスへと対応させることにより、より直感的かつ自然なユーザーフローが実現可能です。

SDK には Apple Watch 対応のサンプルアプリが付属し、すぐに開発をスタートさせることが可能です。



エヴィクサーでは、これまで培ってきたスマートフォンでの実績やノウハウを背景に、今後市場の拡大が予想されるウェアラブルデバイスでの ACR 技術普及拡大にも努めてまいります。

(エヴィクサー株式会社について)

ACR (自動コンテンツ認識) 技術として総括される Audio/Image Fingerprint (音声・イメージのフィンガープリント技術)、Audio Watermark (音響透かし) の開発、ならびに SIP ソフトフォン「Chiffon」、IP-PBX ソリューション、リモートコントロールのソリューションを提供しております。

「TBS 世陸応援団」「TBS キクミミ」などのアプリをはじめとして、テレビ放送局、大手広告代理店、プラットフォーム運営会社などが手がけるアプリやキャンペーンに数多く ACR 技術を提供し、2013 年全国ロードショー公開で注目のアトラクションホラー映画、角川書店配給「貞子 3D2」のスマ 4D 企画や 2014 年秋の第 27 回東京国際映画祭共催企画 映画「舞妓はレディ」のバリアフリー上映にも技術提供しております。

なお、2015 年 3 月 25 日に「日本エヴィクサー株式会社」より「エヴィクサー株式会社」に社名を変更いたしました。

(URL : <http://www.evixar.com>)

(リリースに関するお問い合わせ先)

エヴィクサー株式会社

ビジネスソリューション事業部

TEL: 03-5542-5855 FAX: 03-5542-5856 sales@evixar.com